



KSKQ

萌風香

平成 29 年度 夏号

誰もが生き活きと
自分らしく暮らせる
心豊かな社会を
創造します。

社会福祉法人萌 広報紙 NO.57. 2017.8.3 編集人 社会福祉法人萌 定価 150 円

〒630-0256 奈良県生駒市本町 7-14 ブルームビル2階 ひだまり内 TEL 0743-85-4196

理事長が変わりました ～思いをつないで～



退任のご挨拶 ～黄金の日々～

このたび、6月2日付で社会福祉法人『萌』の理事長を退任いたしました。後任は作業所ふれあい工房からの生え抜き吉川郁子副理事長で、私には嬉しいかぎりです。引き続きご指導ご鞭撻をたまわりますよう、お願い申し上げます。

はからずも人生の第4楽章で、楽しく嬉しい24年間を過ごしました。施設の利用者やスタッフの皆さん、家族会と精神保健福祉関係の皆様に、心からお礼を申し上げます。

『マインドなら』での20年、続く『萌』での4年間は、孫の世代といっしょに時代の空気を吸って生きた黄金の日々、満ち足りた毎日でした。ありがとうございます。

今後はひとりの家族として、会の末席につらなるつもりです。

小林時治



就任のご挨拶

このたび小林時治前理事長の後任として理事長に就任いたしました。平成10年にふれあい工房に就職し、仲間が集うことが何より楽しい作業所時代を過ごしました。山積みの課題の中、多くの方にご支援いただき今日までこられたことに改めてお礼を申し上げます。

「もっと働ける場所を、安心して暮らせる環境を作ろう」「障害を理由に我慢し続けるのは嫌だ」というみなさまの声があったからこそ今の萌があります。これからも当事者のみなさまに寄り添いながら「支援の充実」「人材育成」「経営の安定」に重点をおき、法人理念が生かされるよう舵取り役を果たすことに努力してまいりますので、前理事長同様お力添えを頂きますようよろしくお願い申し上げます。

吉川郁子

職員全体会（夏） ～私たちの役割とは～

萌では「職員のスキルアップと法人職員としての意思統一を図る」ことを目的として年2回、職員全体の研修会を開催しています。今年度は6月3日に奈良県産業会館で開催し、常勤・非常勤・理事・評議員あわせて約80名が参加しました。前半は職員による実践、研修報告を行いました。「自助会への参加から生まれた自分自身の変化と気づき」や「WRAPを体験して」は、自分自身の課題の解決に向けた取り組みの報告でした。

また、後半は泉洋一先生（佛教大学）を招いての「排除されない地域社会を目指して」をテーマにした基調講演です。私たちが日々の実践で感じていることを社会に発信していく役割があると再確認できました。

生 駒 エ リ ア

生活支援センターコスモールいこま	0743-73-7000	地域活動支援センターコスモールいこま	0743-73-0900
ひだまり	0743-85-4196	コミュニティスペースはなな	0743-73-1050

Bambino 大和近畿大会出場！



試合開始！目指せ勝利！

精神障がい者団体競技近畿ブロック予選会(バレーボール競技)に、Bambino 大和が奈良県代表として出場しました。試合はトーナメント方式で、和歌山県代表と対戦。1セット目はリードを許し黒星。2セット目は接戦に。まだいけるっ！と頑張りましたが、惜しくも1回戦敗退でした。「もっと試合したかった」、「やっぱり1勝はしたい」「練習試合もっとする?」、次に向けて話しながら帰路につきました。



みんなの思いを込めて☆

回覧板で地域貢献

約2年前からメンバー・スタッフが、地域の清掃活動(週1回)、花の植替えや「とんど」などの自治会活動に積極的に参加しています。ご近所の皆様に名前と顔を覚えていただき、4月から自治会14班分の回覧板に生駒市広報や自治会便りを世帯数分ずつ仕分ける作業を請け負うことになりました。月2回の作業ですが、作業時間前から熱心に取り組みます。自治会長さんも気軽に来所されることが増え、さらに仲良くなりました。(はなな)



今回は4種類
しっかりと数えます

今年もやります！

にぎわいフェスタ

地域みなさんに、楽しみながらココロの健康や福祉について知っていただく機会をつくりたい！と、9月23日(土)に「第2回いこまい街にぎわいフェスタ」を生駒駅前のベルテラスにて開催します。模擬店やキッズコーナー、ストレスチェックにステージ企画！子どもも大人も楽しめる企画が盛りだくさん！入場無料、お子さんには綿菓子のプレゼントも！ご来場、お待ちしております♪

ライク通信

なら西和障害者就業・生活支援センターライク 0743-85-7702

『モヤッと検討会』始めました！！

日々の支援業務の悩み、疑問、モヤッとすることなどを出し合い、ライクとしてどう考えるかを議論、検討するために『業務指針検討会』を定期開催することにしました。

通称『モヤッと検討会』!! こんな時どうしたらいいの?ライクが大事にしていることは?など、さらに職員間で共通認識を図り、よりよい支援につなげていきます。

郡山エリア

生活支援わーふらっと	0743-54-8112	地域活動支援わーふらっと	0743-54-3977
ふれあい工房	0743-54-6701	彩食キッチンBon	0743-58-5572
Bon Café	0743-55-7772		

ハートフルこおりやま

カレー交流会

梅雨入りが宣言されるも雨の降らない日々が続く中、ハートフルこおりやまの総会&カレー交流会がふらっとにて行われました。ハートフル会員・郡山市内のメンバー総勢 52 名が参加。屋外ではテントを張り、カレーの煮込み、室内では、じゃがいものサブジやサラダ、チャイ、ナンなどグループに分かれて準備が進められました。本場の食べ方講習もしていただき、片手で食べる挑戦！美味しいカレーを囲みながらの交流は大盛況でした。

「ハートフルこおりやま」は、“障害のある人が「安心して豊かに暮らせる街」こそが、障害のあるなしに関係なくすべての地域住民にとって住みやすい街になる”と信じて、始まった市民団体の会です。賛同する市民はもちろん萌のメンバーや地元家族、事業所も会員となって活躍しています。一緒に活動して下さる方、大歓迎です！詳細は巻末「Mのコーナー」をご覧ください。11月11日には「はーとふる市」を開催予定です！



サラダ・サブジ・カレー・チャイ！

お花をぜひ一度お試しください♪



真心を込めて配達準備をしています♪

ふれあい工房では、花の宅配に平成 10 年から取り組んでいます。

花の宅配に参加するメンバーは「人の笑顔を見られるのが嬉しい」「緊張するけど楽しい」「お客様が話をはずませてくれ嬉しかった」「社会復帰の役に立ち、やりがいがある」と話します。以前は毎月 100 軒ほどのご注文を頂いていたのですが、今は 61 軒に……。ミーティングで、みんなで営業をがんばろう！！と話し合いました。

手から手に直接、お花を届けるやりとりの中で、「ありがとう」「がんばってね」とお客様からかけて頂くあったかい言葉が、私たちの社会参加への自信とやる気アップにつながります。一か月に 2 回、1000 円で季節の切花・鉢花交互にお届けしています。私たちのお届けするお花をぜひ一度お試しください！！今は郡山市内を中心にお客様を募集しています。お知り合いの方々にもお声掛け頂けると幸いです。



デルフィニウムというお花です♪

西和エリア

生活支援ゆーぽると・ペル	0745-43-5541	地域活動支援ゆーまーぶる	0745-75-6545
らそら	0745-70-1577		

“まちで暮らす”を当たり前・・・

「患者さんの退院について具体的なイメージができました」。5月23日の第1回ハートランドしぎさん病院職員向け交流会（主催：西和7町障害者等支援協議会くらし部会）に参加した方の感想です。病院から7名、くらし部会員や萌の利用者、職員をあわせて約20名が参加しました。前半は障害福祉サービスの概要や地域移行支援事業等の紹介。後半は、事業所の利用者からまちでの暮らしぶりを伝えました。らそらのチーズケーキを食べつつ、和やかな交流会となりました。今後、入院中の当事者の方にも、まちでの暮らしや情報をお届けできるよう活動していく方針です。

ハートランドしぎさん交流会の様子です



まーぶる10周年！

うなぎ丼でお祝い！

まーぶるは今年で10周年です。6月1日にみんなでお祝いパーティーをしました。豪華にうなぎ！！を食べながら、これまでの活動をスライドショーで見ました。「〇〇、みんなで行ったなあ」「私、やせてる！」「顔ぶれも変わったんやなあ」など、思い出に浸りました。

「まーぶる」への想い、今後もこんな「まーぶる」であってほしいというメッセージを一人ずつ書き綴り、冊子にします。



豪華なウナギたち、美味しくいただきました

グループホーム

< 楽都 もえぎ館 みらい館 彩友館 メゾン高田 榎ノ木ハウス > グループホーム事務所 0743-85-4112

各所紹介 「榎の木ハウス編」

榎原神宮へ徒歩15分程で行けるととても静かな所にあるのが榎の木ハウスです。現在5名の方が利用しており、日中は「Pit 八木」や「ひなた舎」に通っていたり、訪問看護を受けながら居室で過ごしていたりと様々です。夜は個室でそれぞれに過ごし、家事サポーターの豪華な夕食をみんな揃って食べています。とても穏やかな日々が流れる榎の木ハウスを宜しく願います。



訪問看護を受けている様子です。

高 田 エ リ ア

生活支援わーなっつ	0745-23-7214	地域活動支援わーなっつ	0745-23-8105
マインドホーム高田	0745-23-8072	おかわり	0745-23-5625
えいふる	0745-52-5752	咲咲(ささ)	0745-53-2233
あっとほーむ香芝	0745-44-8023		

長期入院を解消していきたい



質問コーナー☆

なっつは2か月に1回、秋津鴻池病院との交流会を開催しています。5月の交流会では、なっつメンバーの“退院時の不安と退院後から現在までどのように生活を送ってきたのか”をメインに「私の退院後の4年間」というテーマで、スタッフ・メンバーの2名で発表を行いました。

内容は退院が決定し地域生活へ戻る事に対してどんな不安な気持ちを持っていたのかについてです。入院時からなっつへ見学に来て、体験利用から登録へ至った経緯、その後少しずつ仲間ができて、施設が自分の居場所となった喜び。施設内外のレクや地域イベントの参加をきっかけに社会参加の自信に繋がった話。現在は自立の一步として就労作業所へ通い、新しい作業にも積極的に取り組むようにしている事など…。その時々の“メンバーの想い”“スタッフの想い”を伝えました。

発表後の質問タイムでは「退院する不安をどのように解消したのですか」「退院後、自分の事や生活など色んな事が一人で出来るか不安。

どうしたら良いか」など、たくさん意見が挙がり「不安で怖かったけど、仲間に大丈夫と言ってもらえた事で安心できた」「スタッフや仲間や色んな人に相談したり、怖くても何でもやってみようと自分から努力する気持ちも必要だ」と話していました。

交流会終了後は「地域生活に戻る不安な気持ちがとても共感できた」「退院後、勇気を出して何事にも積極的に取り組んでいった話を聞いて励まされた」との感想があり、皆がそれぞれの気持ちを共有出来る時間となりました。



中和地区3市1町(大和高田、香芝、葛城、広陵)障害者自立支援協議会では地域移行プロジェクト会議が行われています。この会議は入院が長期化している精神障害者が安心して退院ができるように、生活を支えていく仕組みや退院への働きかけ方を検討しています。

現在は3市1町の福祉担当課以外に、保健所の相談員、精神科病院の相談員、支援センターなっつの職員が参加し、協議をしています。



初めての発表でドキドキ☆

入院中になっつを見学

病院の相談員さんに付き添ってもらい

入院中に外出でなっつに見学へ・・・

緊張と不安と怖さで、ずっと震えて涙が出ていました

そこでなっつの仲間と初めて出会いました

スタッフと一緒に作った資料・・・

檀 原 エ リ ア

生活支援カー-ぴあぽ〜と	0744-24-2020	地域活動支援カー-ぴあぽ〜と	0744-24-2070
生活支援カー-いろは	0744-32-7753	ひなた舎	0744-32-7745
Pit 八木	0744-21-5666		

「Pit 八木に N-BOX がやってきた!!」

日本財団福祉車両助成事業の助成を受け、待ちに待った新しい車が Pit 八木に届きました。見た目もカラフルで素敵です。この車はアイドリングストップ車です。初めて乗ったので、エンジンが切れてびっくりしました。鍵もスマートキーでボタンを押すことでエンジンがかかる等最新機能満載で、テンションが凄く上がります。

洗浄作業に向かう際も気分よく作業場に向かっていきます。帰りも、座席が柔らかく疲れがとれます。

メンバーさんにも、その乗り心地を聞いてみました。「シートが良くて乗りやすい」「新車のおいがする〜」「綺麗で乗り心地がいい」「車の動く音が小さい」と、新しい車は大好評です。

Pit 八木は、新しい車を使って楽しく生き活きと活動しています。



カラフルで素敵です♪

「溝掃除で、心の溝も埋まっていくな!!」



終わった後に頂く、ジュースとビールも楽しみ♪

五月晴れのさわやかな日曜日、恒例の自治会清掃がありました。

ぴあぽ〜とメンバー5 人もいつもより朝早くから来所し、ご近所さんと一緒に溝掃除や草抜きをしました。

初めて参加するメンバーも、地域の方にわからないことを親切に教えていただきながら、溝にたまったゴミをシャベルですくったり、草を抜きました。

段々きれいになっていく溝を見ていくうちに、心も晴れてきて、さらにみんなのやる気もアップ、汗をかきながら作業もはかどりました。こちらからも「ぴあぽ〜とですけど、音とかうるさくないですか? 気になることがあれば言ってください」と数名に声かけしたところ、「何もないですよ」「時々楽しそうに歌ってはるね」等々、あたたかい声が。

昨年に引き続き2回目ということもあり、地域の方にも少しずつ顔を知ってもらい、作業にも慣れてきて、地域にとけこみ受け入れてもらっていることを実感しました。

地域みなさま、本当にいつもありがとうございます!!

さくらんぼ便り

ホームヘルプステーションさくらんぼ 0743-54-0800

梅雨に入り、食中毒に注意しなければいけない季節となりました。

食中毒を防ぐにはもちろん手洗いは必須ですが、食品の消費期限を確認、購入した食品は速やかに冷蔵・冷凍庫に保存、詰めすぎにも注意が必要です。食中毒は基本的な予防法を守れば防げるので皆さんも気を付けましょう。



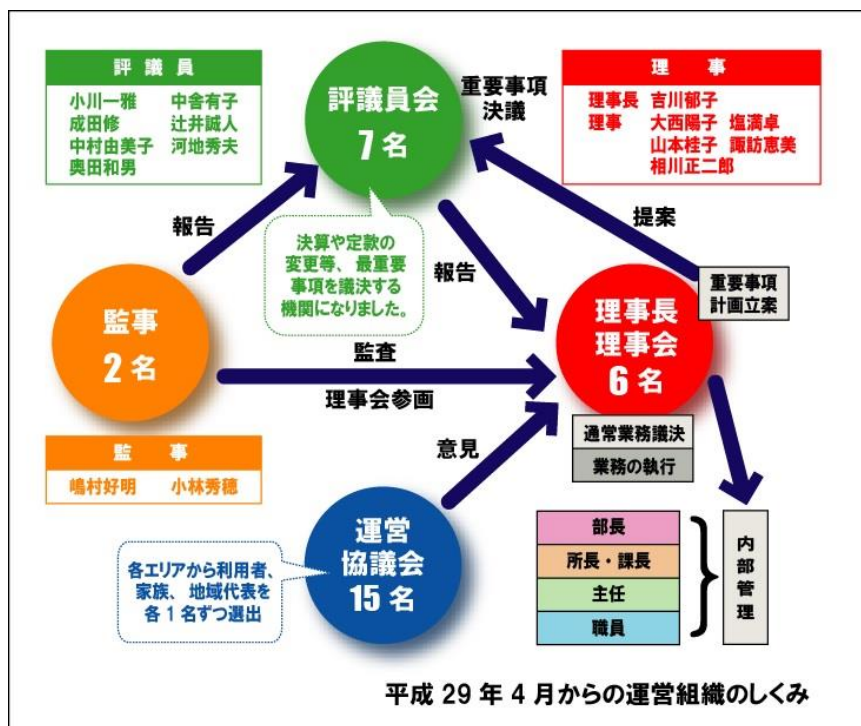
法人運営組織が大幅に変わりました！

平成28年3月31日付で社会福祉法が大幅改正されました。法改正のねらいは、経営に関するお金の動きの見える化、不正が起こらない組織体制づくり、社会福祉法人の地域貢献の取り組み強化等です。

萌においても、平成29年4月1日付で法人組織が大幅に変更されました。特に評議員会が大きくなりました。従来、構成員は経営陣、家族、当事者でしたが、外部の法人運営に関する有識者へ変更となりました。役割は意見を聴く場から決算や組織・活動について定めた根本規則である定款の変更承認など最重要事項の議決をする機関になりました。また理事長等の経営陣をチェックする役割を担うことになります。

理事会は従来通り、重要事項の計画立案や通常業務の議決などを行います。監事は経営全般につい

また、設置義務はありませんが、当事者や家族、地域代表から障害者支援や活動の在り方について意見を伺い、反映していく仕組みとして運営協議会を設置し、年2回開催する予定です。



安全な車両運行を目指して ～交通安全教育の取り組み～

平成 29 年度より、安全に車両を運行できるよう、交通安全への取り組みを始めました。職員教育として、4 月より毎月 2 回、奈良県交通安全協会にて全職員向けにドライブシミュレーターや動体視力測定などを行う運転適性指導、6 月に J A F 奈良支部様の協力を得て、新任職員を対象にドライブレコーダー映像やシートベルト体験機を使った講習会を実施しました。職員一人ひとりの記憶に残ることを目指し、体験型の研修作りに取り組んでいます。参加した職員からは

「利用者の皆さんにもシートベルトをきっちりつけてもらうよう声掛けをしていこうと思う」、「動体視力が良くないので、慎重に運転しようと思う」、「想定していないところで事故が起こることがわかった」、「見落として事故が多く起こっていることがわかった」などの感想が挙がりました。





▽「萌 後援会」からのご案内

萌後援会は「社会福祉法人萌」の活動を支援していただける皆様を募集しております。

主な目的は萌フェスタをはじめとした事業の支援や寄付を行なっています。

会費の納入及び寄付の受付口座は郵便振替 社会福祉法人萌後援会

00920 - 4 - 221824

後援会事務局 (萌総務部内)

0743-54-0821 (大東)

▽生駒精神障害者ひだまり後援会

(通称: ひだまり後援会)

生駒市の施設を利用する精神障害者への財政的支援 (交通費など) と、啓発活動 (トーク&ライブひだまり、こころの市民講座など) をしています。

年会費 一口2000円から。

新規会員募集中!

連絡先: コスモールいこま内

0743-73-0900 (山本)

▽ハートフルこおりやま

(精神障がい者の社会参加をすすめる会)

「障がいのあるなしに関わらず、誰もが住みやすい街づくり」をすすめる当会では、会の趣旨に賛同頂き、活動に協力して下さる会員さん・ボランティアさんを大募集しています!! 年会費は1口500円(2口からお願いします)です。

☆つぼみヨーガ☆

毎月楽しく、そしてのんびりヨーガを行っています♪

基本的に第4水曜日13時半~2時間

場所: 大和郡山社会福祉会館3階

連絡先: 会事務局 ふらっと内

0743-54-3977(篠田)

▽さくら会 (大和郡山地域家族会)

*基本的に第3日曜日

時 間: 13:30~

場 所: 三の丸会館 円卓ルーム

連絡先: ふれあい工房

0743-54-6701

▽ひだまり会 (生駒地域家族会)

*基本的に第3土曜日

時 間: 13:30~

場 所: 市民活動推進センターらぽーと

連絡先: コスモールいこま

0743-73-7000

▽すみれ会 (葛城地域家族会)

*基本的に第3日曜日

時 間: 13:30~

場 所: 大和高田市中央公民館

連絡先: なつつ

0745-23-7214

▽西和家族会 (地域家族会)

*基本的に第4土曜日

時 間: 13:30~

場 所: 王寺町中央公民館

連絡先: ぽると・ベル

0745-43-5541

▽のぞみ会 (地域家族会)

*基本的に第2日曜日

時 間: 13:30~

場 所: 県心身障害者福祉センター

連絡先: ぴあぼ〜と

0744-24-2020

★ 萌風香の購読について ★

萌風香は年4回1500部ずつの発行です。皆様のお手元に届いた後、萌の事業所利用者以外の方で「引越しして住所が変わった(住所変更)」 「次からは送ってもらわなくても結構です(購読中止)」という場合、お手数ですが必ずひだまり 電話:0743-85-4196までご一報くださいますようよろしくお願いします。

地域家族会は8月定例会が休会となる場合があります。事前にご確認ください。

第7回西和ふれあい祭り・萌フェスタ2017

~ココロから7で広がる西和の輪 萌よワッショイ in '17~

日時: 10月21日(土) 10:00~14:00

場所: 指定障害福祉サービス らそら・地域活動支援センター まーぶる
(JR王寺駅から北東の方角へ徒歩15分。八光堂仏具店を曲がった河川敷沿いにあります)

内容: 出店・作品展示・催し物などを通して、地域・関係機関・家族の人達へ感謝を伝えるためのイベントです。どなたでも参加できますので、お気軽にお越し下さい。雨天決行です。

問い合わせ: 生活支援センター ぽると・ベル(担当: 永石)

生駒郡斑鳩町神南5-14-14

TEL: 0745-43-5541 FAX: 0745-70-1578